



# たいさんぼく

HP <http://schit.net/tama/esminamitsurumaki/> E-mail [daihyo-minamiturumaki-sho@city.tama.ed.jp](mailto:daihyo-minamiturumaki-sho@city.tama.ed.jp)

## 「自分も楽しく、みんなも楽しい」をめざして

校長 佐藤 雅昭

10月は、例年と比べて気温の低い日や雨の日が多かったように思います。その中で、6年生の移動教室は天候に恵まれ、すべての日程を予定通り行うことができました。子供たちは学年の目標「一致団結」の下～学年全員が成長できる最高の移動教室にしよう～を目指して2泊3日を過ごしました。始めはうまくいかなかった班行動も、車山登山で「滑るから気を付けて」「もう少しだよ、頑張れ」など声をかけあったり、自然の家で友達困っているとき助けてあげたりすることで日に日にまとまってきました。子供たちはこの3日間の生活を通して、自分が楽しむだけでなく、周りの友達も自分と一緒に心から楽しむこと（一致団結して楽しむ）のほうは何倍も楽しいことを学べたことと思います。この学びをこれからの学校生活でも活かしてほしいと思います。

さて、もう10年以上も前、私が6年生の担任のときでした。そのクラスに、とても仲の良い2人の女の子がいました。2人は、クラスのリーダーでクラブも委員会、係活動も同じでした。その2人の関係が少しおかしくなったのが2学期の中頃です。初めは、交換日記で事実と異なることを書いたり、いたずらで（本人が言うには）相手のものを隠してみんなで探したりということがありました。そのことが原因で口論となり、仲間を集め無視をする「いじめ」が occurred。その都度全体指導や個人指導をして「いじめ」はなくなりましたが、2人の関係は卒業までもとに戻りませんでした。

「いじめ」とは人と人とのかわりの中で起こります。（現代はインターネットの発達により直接かわりがない同士もあります）子供の場合は、仲の良かった友達、学級の友達、塾や習い事が多いです。

では、なぜ仲の良かった者同士でいじめが起こるのでしょうか。私は、次のような場合が多いように感じています。

1つ目は、些細な「いたずら」から始まるということです。ここでいう「いたずら」とは、誰もが微笑ましいと思えるものではなく、誰かが不快に思うことをして仲のよい友達の関心を引こうとする行為です。交換日記に事実と反するインパクトのある話題を書いたり、友達をつついたり、たたいて逃げて遊んだりなどがあります。やった方はほんの「いたずら」のつもりでしたが、それが続くとやられた方はたまりません。そこから友達との関係が悪くなり、同じ行為でも相手は「いたずら」から「いじわる」「いやがらせ」そして「いじめ」と感じるようになります。

2つ目は、コミュニケーション不足が考えられます。自分の気持ちをしっかり伝えることができず、不快な気持ちや悲しい気持ちを「ばか!」「死ね!」という言葉や暴力に置き換えてしまうのです。この暴言暴力から「いじめ」につながるがあります。もし、誰もが自分の悲しい気持ちや不快な気持ちを相手にわかるように伝えることができ、相手はその言葉をしっかり受け止めることができればほとんどの「いじめ」はなくなると思います。

その他に、嫉妬や妬みがいじめの原因になります。これらは、人間本来持っているもので完全になくすことはできません。しかし、この感情を小さくすることはできます。それは、自尊心をもつことです。自分に自信があれば嫉妬や妬みを感じるものが少なくなるからです。

11月は「ふれあい月間（いじめ防止強化月間）」です。いじめは絶対にいけません。どんな子でもやってよいことと、やってはいけないことはわかっていて、優しい気持ちを持っています。学校では、いじめをなくすために、友達のかかわり方として「自分も楽しく、みんなも楽しい」接し方を伝えていきたいと思います。

## 「一致団結」～学年全員が成長できる最高の移動教室にしよう～

6年生担任 佐久間 広

6年生は、10月11日～13日の2泊3日、八ヶ岳移動教室へ行って参りました。9月の初めの運動会同様、どんな移動教室にしたいかを子供たちに投げかけました。すると、子供たちから「悔いを残したくない。」「先生がいなくても自分たちで考えて行動したい。」「登山の時には、男女関係なく声をかけ合って助け合いたい。」「友達と最高の思い出を作りたい。」など多くの思いが挙がりました。そして、みんなで話し合った結果、タイトルにあるよう、「一致団結～学年全員が成長できる最高の移動教室にしよう～」というめあてになりました。



このめあてを常に心がけながらグループ決めや、食事のメニュー、持ち物、きもだめしの内容などを自分たちで決めていきました。そして、先生たちに連れて行ってもらう移動教室から、自分たちの力で造りあげる移動教室という意識の高まりが見られるようになりました。

また、それぞれの係の仕事を積極的に果たしていく中で子供たちの気持ちが一つにまとまっていきました。

いよいよ移動教室当日。初日は車山ハイキングです。4年生からこの学年に携わっている身として、本当に嬉しい日となりました。それは、なぜか。これ以上ないくらいの「晴天」だったからです。車山の山頂での景色、夜に行った星空観察も宿舎の人が驚くくらい、美しいものでした。学年みんなで寝転んで見た星空はきっと一生の思い出に残るでしょう。

移動教室2日目。楽しみにしていた林業体験。山を手入れすることの難しさや苦労を身



をもって体験することができました。夕飯はオリジナルカレー作り。私が6年生の時は、ご飯はべちゃべちゃで、スープのようなカレーで残念な思い出となりましたが、南鶴の子供たちは優秀でした。どの班のカレーも上手にできており、とてもおいしそうでした。やはり自分たちで作ったカレーはいつものとは一味違うようでした。夜はきもだめし。宿舎内をドキドキしながら歩きます。この日のために準備をしてきたレク係。いつもは温厚な校長先生の叫び声を織り交ぜた怖い話から始まり、ストーリー性をもたせたきもだめしにみんなは怖がりながらも、楽しんでいました。

最終日、農業実践大学校。ここでは、農業に関する様々な体験ができます。どの内容も充実しており、学校では出来ないさまざまな学びがあり、みんな大満足の様子でした。

3日間の移動教室を終え、子供たちの成長は目を見張るものがありました。自分たちで移動教室を創り上げた経験が、自信につながったのだと思います。最高の移動教室でした。次は学芸会。6年生、全員で心を一つにして、最高の学芸会を創りあげましょう。

## 学芸会に向けて

行事部・学芸会担当 花房 優

“学芸会”とは、どんな日なのか考えてみました。

\* 子供たちが全力で、絶対成功させようと、気合いを入れて臨む日

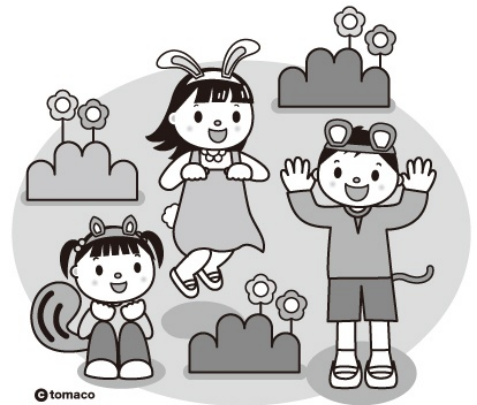
\* 友達と助け合って、高め合って、学年の団結力が上がる日

\* 「あの子上手だな」「さすが高学年だな」「あぁなりたいな」と、憧れが生まれる日

...そんな、子供たちが成長できる素晴らしい一日だと思います。

2年に1度の“学芸会”の準備が始まりました。学芸会では、子供たちが日頃の学習の成果を発揮し、達成感を味わいながら成長につなげていくことを目的にしています。目標に向かって、子供たち一人ひとりが一生懸命に練習し、努力を積み重ね、自分の役割をしっかりと果たし、学年全体の力を結束することで、最高の舞台を創り上げていきます。こうした過程を経ることで、子供たちはさらに大きく成長するはずです。そして、学芸会を最後までやりきった子供たちの顔は、きっと達成感に満ちあふれていることでしょう。その姿を見る度に、子供たちの成長を願う私たち教員もうれしくなるのです。

ご家庭におきましても自分の目標に向かって努力している子供たちに、温かいご声援、励ましをよろしく願っています。そして、当日は皆様目で子供たちのがんばりと成長した姿をご覧いただくと共に、ぜひ感動を共有していただければと願っています。



## 「かがやきタイム」

特別支援部 SST担当 稲垣 美和

「よい、姿勢」「グー・チョキ・パー・トン！」

1年生の授業の始まりは、全員で声を合わせ、ピンと背筋を伸ばして姿勢を直します。これは、1年生の『かがやきタイム』第1回目の光景です。まず始めにお腹と背中に『グー（拳）』1つ分を入れると体と椅子や机との適切な距離がとれます。そして腕を肩幅に開いて伸ばして『チョキ』をすると体のひねりがなくなり、背筋が真っ直になります。最後に『パー』と手を膝に乗せることで、正しい姿勢をすることができるのです。1年生にとって、『グー・チョキ・パー』は、姿勢を正しくするための共通の合言葉になりました。本校では、入学当初や学期の始めに、1年生に向けて『かがやきタイム』と名づけて学習態勢の定着やコミュニケーション方法の学習をねらいにソーシャルスキルトレーニング（SST）を行っています。このプログラムでは、学習に向う姿勢、トラブルの回避方法、友達作りのコミュニケーション等を指導しています。

プログラムの中には『遊びに誘う時、誘われた時』『仲間に入れて』『相談（順番を決める）』など日常の生活の出来事を想定して子供たちに考えさせるプログラムもあります。このトレーニングでは、劇や映像を見た後、子供たちがロールプレイを行うことで実際の場面に備えます。今後も様々な学習場面や生活場面で困った時に「かがやきタイム」で学習した内容を思い出して問題解決や自信につなげてほしいと願っています。



# 11月行事予定

日	曜	学校行事	保健安全行事	授業時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水	ふれあい月間始 安全指導 緊急地震速報の伝達訓練 放課後子ども教室ボランティア(1年1組)		5	5	5	5	5	5
2	木	父母教世話人会10:00		5	5	6	6	6	6
3	金	文化の日							
4	土	東京都教育の日 芝生管理作業なし(養生中) Gネット委員会定例会10:30							
5	日								
6	月	児童朝会 委員会活動 障がい者と共にひとときの和りハーサル16:00		4	5	5	5	6	6
7	火	スクールカウンセラー		5	5	6	6	6	6
8	水	学芸会特別時程 授業は通常時程 脊柱側湾検診(5年) 放課後子ども教室ボランティア(1年2組)		5	5	5	5	5	5
9	木	学芸会リハーサル 6年生以外5時間授業 前日準備・係り児童打合せ(6年)		5	5	5	5	5	6
10	金	学芸会(児童館賞日) 午後は通常5時間授業		5	5	5	5	5	5
11	土	学芸会(保護者鑑賞日)		4	4	4	4	4	4
12	日								
13	月	振替休業日							
14	火	読書週間始・教育相談週間始(~24日) スクールカウンセラー 放課後パトロール(4年1組)		5	5	6	6	6	6
15	水	クラス遊び 放課後子ども教室ボランティア(1年3組)		5	5	5	5	5	5
16	木	児童集会(図書委員会) 歯科検診(全学年)		5	6	6	6	6	6
17	金			5	5	5	6	6	6
18	土	芝生管理作業なし(養生中)							
19	日								
20	月	児童朝会 障がい者と共にひとときの和		5	5	5	5	6	6
21	火	スクールカウンセラー		4	5	6	6	6	6
22	水	午前授業 短縮時程 放課後子ども教室ボランティア(2年1組)		4	4	4	4	4	4
23	木	勤労感謝の日							
24	金	芝生の日 読書週間終 教育相談週間終 アートマイル(台湾との交流・5年)		5	5	5	6	6	6
25	土	芝生管理作業なし(養生中)							
26	日								
27	月	児童朝会 クラブ活動(卒業アルバム写真撮影) わかば授業参観		4	5	5	6	6	6
28	火	スクールカウンセラー 避難訓練 下校パトロール(1年2組)		5	5	6	6	6	6
29	水	午前授業 たてわり班遊び わかば授業参観 恵泉女学園大学外国語活動(4年1組) 研究授業(2年3組・5校時) 放課後子ども教室ボランティア(2年2組)		4	4	4	4	4	4
30	木	児童集会(5年音楽発表) ふれあい月間終 図書館見学(2年) 社会科見学(4年・東京港) 歯科講話(5年)		5	6	6	6	6	6

## 学芸会の会場席

学芸会の会場席は、前方がマット・畳席、後方がパイプ椅子席となっています。マット・畳席は演技する学年の保護者優先となっております。なお、きょうだい関係がつながる時は、そのまま鑑賞していただいてもかまいません。今年度から入り口が2か所となり、後方の入り口やパイプ椅子席からは、マット・畳席に入場・移動することができません。

## 教育相談週間

14日(火)より、面談を希望される方を対象とした教育相談週間を行います。各学級より時程のご案内をしております。お子さまの学校や家庭での学習・生活の様子を情報交換することで、子どものよりよい成長について考えていくことがねらいです。

## 音楽発表会

12月1日(金)にパルテノン多摩大ホールで多摩市公立小学校音楽発表会を実施します。市内各小学校の代表が参加します。南鶴牧小学校は、午後の部に5年生が出演し、合唱「群青」、合奏「彼はこそ海賊(パイレーツ・オブ・カリビアン)」の2曲を発表します。当日の受付時刻は12時40分、開演は13時10分です。ぜひ、ご来場ください。

## 多摩市身のまわりの環境地図作品展 第1回小学生「税の書道展」

多摩市身のまわりの環境地図作品展において、2年富所まどかさんが環境情報科学センター理事長賞、2年近藤彩葉さんが日本地理学会賞、2年山司ゆきのさんが日本地図学会賞を受賞しました。

なお、作品展は12月1日(金)から3日(日)の10時から17時まで開催されます。(最終日は18時までとなります。)

日野青色申告会第1回小学生「税の書道展」において、6年長畑瞳さん・岩田真琴さんが金賞を受賞しました。他、銀賞に2名、銅賞に3名が入選しました。

## 集団下校集合時刻

	月・火・木・金	水	短縮時程
4校時授業	13:20	13:25	12:10 13:00
5校時授業	14:40	14:25	13:55
6校時授業	15:30		14:45
4校時授業短縮時程の上段:給食なし・下段:給食あり			

## 今年度の重点目標

## 自分が大切 みんなが大切

・あいさつをしよう ・きまりを守ろう ・協力しよう

11月の生活指導目標  
11月の安全指導目標  
11月の保健指導目標  
11月の給食指導目標

まわりの人のことを考えよう  
行き先と帰る時間を知らせよう  
しせいを正しくしよう  
感謝の気持ちで食事をしよう

